

危ない。火災発生!



先日、ごみ収集中の車両から、火災が相次いで発生しました。近くに子どもがいたら大変なことになっていました。原因は、捨てられたごみの中のスプレー缶と考えられます。

スプレー缶やライターなどは、不燃ごみなどとししないで、必ず資源ごみとして出してください。



燃え上がるごみ収集車
(資料写真)

出し方で、 品格が見えてくる。

5月30日(水)～6月5日(火)
全国ごみ不法投棄監視ウイーク
ごみ減量・リサイクル推進週間

クリーン課 ☎58-7453

ごみを減らしましょう!



食材を無駄に捨てたり、過剰な包装をしたり、資源ごみを不燃ごみなどとして捨てていませんか。皆さんのちょっとした心掛けで、簡単にごみは減らすことができます。家庭でのごみの捨て方を見直しましょう。

不法投棄は 犯罪です。



市では「全国ごみ不法投棄監視ウイーク」を中心にごみ減量等推進員に協力していただき、特別態勢でパトロールを行います。市民の皆さんも、もし不法投棄を発見したときはクリーン課へ連絡してください。

遊休農地をなくそう!

農業委員会 ☎24-8826

近年、農業従事者の減少や高齢化などで、遊休農地が増え農地の荒廃が心配されています。農地は、一度荒廃しますと、耕作できる状態に戻すには多くの労力が必要で、周辺の農業や生活環境に悪影響を及ぼします。農業委員会では、平成23年10月から12月まで「農地利用状況調査」を行いました。その結果、島しょ部を除く耕作放棄地は、約130ヘクタール(陸地部農地面積の約3・8パーセント)で、前年度に比べて約23ヘクタール減っています。

これは、草刈・耕起などで保全管理に努めた農地が多かったことが原因の一つですが、平坦部においても遊休化した農地が発生しています。

農業委員会では、調査結果を踏まえて、農地の有効利用、適正管理の指導や相談業務を引き続き行っていきます。

なお、耕作できなくなったり、農地の売買や貸借などの希望がありましたら、農業委員会へご相談ください。

※「丸亀今昔」は、紙面の都合でお休みします。

地域 ウオッチ

26

讃岐富士登山のすすめ



郡家に住むわたしたちは、郡家地区から見る讃岐富士が、市内のどの方角から見る眺めよりも美しい姿だと自負しています。また見たことのない人は、平野に静かにたたずむおむすび山の姿を、郡家から見てください。

わたしは、趣味のカメラを持つて、週に2・3回は必ず讃岐富士に登ります。高さ422メートル、頂上まで約一時間と気軽に登れるため、近所にもたくさん登山仲間がいます。山頂に着くと、お茶やコーヒーを飲む

郡家コミュニティ通信員

今月のレポーター

郡家町 井澤 久司さん



人や薬師堂にお参りする人、体操をする人など、その姿を見るのも楽しみのひとつです。

登山道から北を望むと、瀬戸の海を背景に、瀬戸大橋や造船所、火力発電所の高い煙突が、手前に見える角山や大東川と見事に調和した姿が一望できます。また、南側にも大麻山や琴平宮、土器川の流れを見ることが出来ます。

最近では、一日50人から100人ほどの人たちが登っており、その数は年々増えているようです。なかには、一日に3回も登るといふ熱心な人もいます。今後、この環境が続くことを願うとともに、たくさんの人たちに、美しい風景や清々しい空気を味わってもらいたいと思っています。

がんばる! まるがめっ子



綾歌少年サッカークラブ

サッカー大好きな小学1年～6年生の子どもたちが、毎週日曜日と第2・4土曜日に、綾歌町の土器川河川敷グラウンドで練習しています。

「一生懸命プレーする」をモットーに監督やコーチの指導を受けて、暑い日も寒い日も、みんな元気にボールを追いかけます。現在、団員を募集中で、女の子も大歓迎。サッカー教室も行っていますので、興味のある人はぜひ見学に来てください。



〈連絡先〉小野坂拓司(綾歌町) ☎57-11740

いつも笑顔で!

86

香川 ヨシ子さん
(飯山町・83歳)



朝夕は畑の手入れ、日中は仕事に出掛ける香川さん。忙しい合間でも、週2回のグラウンドゴルフはかかれません。元気の秘けつを尋ねると「朝からしつかりご飯を食べ、体を動かすことかな。それに、色々な人と話すのも楽しみですね。」と笑顔で話してくれました。